

大崎市訪問

訪問日：平成25年9月10日（火）

大崎市の放課後子ども教室

大崎市では、H19年度に「ひまわりっ子クラブ（三本木小）」、H21年度には「松山キッズひろば あ・そ・ぼ!!（松山小）」、昨年度に「いばのっ子クラブ（下伊場野小）」が開設され、現在3教室で放課後子ども教室事業に取り組んでいます。

どの教室も地域の方々が教室運営の中心となり、年間活動計画をもとに計画的に事業が展開されています。また、教室ごと積極的にお便りの発行も行っています。生涯学習課の鈴木さんにお話を伺ったところ、「本当に地域の方々が一生懸命やってくれています。私たちは困ったときに相談にのるくらいで、運営は全てスタッフの方々がやってくれています。」と感心・感謝していました。今後の課題として、「児童クラブと子ども教室の連携の在り方や、地域のニーズ調査が必要。」とも話してくれました。

学校区	実施場所	運営スタッフ	活動時間	開設日数
三本木小学校区 (登録児童73名)	三本木小学校 体育館 ミーティングルーム	コーディネーター 3名 教育活動サポーター 14名	14:30～16:00	35日 うち休業日 5日
下伊場野小学校区 (登録児童26名)	下伊場野小学校 体育館 ミーティングルーム 下伊場野公民館	コーディネーター 3名 教育活動サポーター 5名	1部 15:30～16:30 ※ 学校の下校時刻までの活動 2部 16:30～18:00 ※ 保護者の迎えが可能な児童	180日 うち休業日 0日
松山小学校区 (登録児童47名)	松山小学校 松山総合支所分庁舎 松山保健福祉センター	コーディネーター 3名 教育活動サポーター 8名	平日 14:30～16:00 休業日 9:00～12:00	43日 うち休業日 31日

☆☆下伊場野小学校放課後子ども教室（いばのっ子クラブ）☆☆



大崎市教育委員会で情報交換を行った後、3時過ぎに下伊場野小学校に訪問しました。堺校長先生、教頭先生、教室スタッフの方々、さらには公民館の職員の皆さんに迎えていただきました（恐縮）。校長先生からは「子どもたちの実情に応じて活動内容に工夫をしてもらっています。」、スタッフの伊藤さんからは「保護者の立場からみても子ども教室にすごく助けられている。子どもの顔を覚えられてあいさつなど自然にできる。」、公民館の門脇さんからは「スタッフの皆さんは、パソコンやプリンタなど全部自前で教室運営をしてくれている。何とかならないものですかね。」といったお話をいただきました。お話を伺っていて、横のつながりがしっかりできていることを感じさせられました。

さて、子どもたちは体育館で元気に鬼ごっこをする児童、ミーティングルームで談笑しながら宿題に取り組む児童、どちらの活動もスタッフの皆さんに温かく見守られながら活動しています。ここまでの活動が第1部の活動のようです。いばのっ子クラブは2部制をとっており、1部は学校で決めている下校時刻までの活動（自力下校）、2部が保護者が迎えに来るまでの活動となっています。

この日の2部の活動は、活動場所を公民館に移し、地域のボランティアさんを招いての紙細工でした。牛乳パックを工作して小物入れをつくる内容でした。ボランティアさんの熱心な指導に子どもたちも一生懸命工作活動に取り組んでいました。

下伊場野小学校放課後子ども教室（いばのっ子クラブ）は、家庭的な雰囲気が感じられとても温かみのある子ども教室でした。



学年関係なく、鬼ごっこに夢中です。



スタッフさんに見守られ宿題に取り組んでいます。

スタッフさんとバドミントンで真剣勝負！



- ### いぼの子クラブ ルール
- 1 来た時は「こんにちは」をしましょう。
 - 2 くつやランドセルをきちんと並べましょう。
 - 3 自分の名前のきたよに○を付けましょう。
 - 4 宿題をしましょう。
 - 5 決まった場所で遊びましょう。
キケンな事はやめましょう。
使った物はかたづけましょう。
何かあった時は必ずスタッフさんに声をかけましょう。
 - 6 帰る時は自分の名前のかえるよに○を付けましょう。
 - 7 帰る時は「さようなら」をしましょう。

子ども教室の約束です。みんなで守りましょう！

公民館に移動し、2部の活動。
牛乳パックを利用し小物入れ制作中！
ボランティアさんが優しく教えてくれます。



道具の一つ一つにも「いぼのっ子クラブの」名前がついています。